

(平成 26 年 11 月試験研究業務月報)

試験研究課題：竹粉を利用した家畜敷料の生産技術の開発

研 究

竹粉敷料を使用した牛床での乳用牛の快適性を検証

当センターでは、入手が不安定なオガクズ敷料に代わる新たな素材として、放置竹林の竹を粉末にした竹粉に着目しています。オガクズと竹粉を同じ重量で混ぜ合わせた竹粉敷料の吸水性などを分析し、実用化の可能性が高いことを確認しています。

今回、乳用牛 6 頭の牛床に竹粉敷料を実際に使用したところ、オガクズ敷料と同様に牛が横になる回数や時間に差はなく、代替利用が可能であることを確認しました。

なお、泌乳中の乳用牛が乾いた牛床でリラックスして横になると、肢や蹄へのストレスが軽減して採食量が増え、乳量の増加も期待されるなど経営面でのプラスにつながります。



乳用牛が 24 時間で横になる回数と時間
(N=6)

敷料	回数(回)	時間(分)
竹粉敷料	16±6	658±113
オガクズ	18±6	645±121

快適性試験の状況

(乳用牛の行動を 24 時間ビデオで観察)